

令和4年9月28日

令和4年第3回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

(その2)

国際文化観光局

公益財団法人神奈川文学振興会 令和4年度事業概要報告書

1 設立及びその目的

- (1) 設立の根拠 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
(2) 設立年月日 昭和57年4月1日
(3) 設立の目的 神奈川県にゆかりのある近代文学及び児童文学に関する各種資料を収集、保存、展示し、文学関係者及び神奈川県民の利用に供することにより、文学の振興と文化の発展に寄与することを目的として設立
(4) 公益認定公示日 平成23年4月14日

2 所在地

横浜市中区山手町110番地

3 出資金

- (1) 設立当時 5,000万円
出資者 神奈川県
- (2) 令和4年3月末日現在 1億1,000万円
- | | | |
|-----|--------|---------|
| 出資者 | 〔 神奈川県 | 5,300万円 |
| | 〔 民間 | 5,700万円 |

4 令和4年度事業計画及び予算等に関する書類

別添資料のとおり

5 令和3年度事業報告及び財務諸表

別添資料のとおり

6 役員 (令和4年9月1日現在)

理事長	辻原 登				
副理事長	長谷川 權				
専務理事	清原 康正				
理事	荻野 アンナ	尾崎 真理子	佐藤 宗子	新保 祐司	
	富岡 幸一郎	藤沢 周	八木 幹夫		
監事	竹口 秀夫	永峰 潤			

令和4(2022)年度

事業計画書及び予算書

令和3(2021)年度

事業報告書及び決算報告書

令和4(2022)年度事業計画書及び予算書

事業計画書

1 指定管理事業

(1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

ア 収集

寄贈・寄託及び購入によって、神奈川ゆかりの資料を中心に日本の近代文学関係資料を収集する。

イ 整理・保存

(ア) 日常受け入れる資料及び受入済みの資料のデータを電算機に入力し、整理作業を進め、収蔵する。

(イ) 肉筆資料を中心として画像データ化を進める。

ウ 閲覧・レファレンス

(ア) 収集した図書・雑誌を閲覧に供する。

(イ) 特別資料の特別閲覧、展覧会のための資料の貸出、資料写真の利用等の請求に応じる。

(ウ) 近代文学関係資料等についての問い合わせに対して、調査し回答するレファレンスサービス及びコピーサービスを常時行う。

(エ) 登録済みデータのインターネットによる公開を行う。

(2) 資料の複製

常設展示候補及び館蔵資料の中から複製を作製する。

<主な作製予定資料>

夏目漱石書「白鷺沙汀立蘆花相對開」(短冊)

太宰治 井伏鱒二宛はがき(1935.12.23消印)

(3) 展覧会・講演会等の開催

展示館では、第1展示室で常設展「神奈川の風光と文学」を継続して展示する。

第2、第3展示室では、次のとおり特別展3回、企画展1回を開催する。

ア 特別展・企画展の開催(関連講演会等も含む)

(ア) 特別展 「生誕110年 吉田健一展 ^{ぶんがく}文学の^{たのし}しみ」

会期 4月2日(土)～5月22日(日)

編集委員 富士川義之

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k

協賛 講談社、中央公論新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<特別展関連事業>

・講演会

期日 4月23日(土)

講師 富士川義之

- 演題 「翻訳家吉田健一」
- ・講演会
 - 期日 5月7日(土)
 - 講師 松浦寿輝
 - 演題 「吉田健一 ——黄昏の文学」
 - ・講演会
 - 期日 5月14日(土)
 - 講師 三浦雅士
 - 演題 「批評と文明批評」
 - ・ギャラリートーク
 - 期日 会期中毎週金曜日
 - 解説 展示担当者
 - ・展覧会図録の刊行
- (イ) 特別展「生誕100年 ドナルド・キーン展ー日本文化へのひとすじの道」
- 会期 5月28日(土)～7月24日(日)
 - 編集協力 キーン誠己
 - 特別協力 一般財団法人ドナルド・キーン記念財団
 - 協力 コロンビア大学C. V. スター東亜図書館、東京都北区中央図書館、ドナルド・キーン・センター柏崎、公益財団法人ブルボン吉田記念財団
 - 後援 アメリカ大使館、国際交流基金、コロンビア大学ドナルド・キーン日本文化センター、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk
 - 協賛 新潮社、中央公論新社、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
 - 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場
- <特別展関連事業>
- ・講演会 ※友の会講座
 - 期日 6月4日(土)
 - 講師 毬矢まりえ、森山恵
 - 演題 「世界文学としての『源氏物語』ードナルド・キーンの運命を変えたアーサー・ウェイリー訳」
 - ・対談
 - 期日 6月18日(土)
 - 講師 角地幸男、キーン誠己
 - 演題 「それぞれの交遊ードナルド・キーンを語る」
 - ・講演会
 - 期日 6月25日(土)
 - 講師 平野啓一郎
 - 演題 「キーンさんの思い出」
 - ・ギャラリートーク
 - 期日 会期中の日曜日に計3回
 - 解説 展示担当者
 - ・展覧会図録の刊行

- (ウ) 企画展「堀内誠一 絵の世界」
 会期 7月30日(土)～9月25日(日)
 特別協力 堀内事務所
 協力 福音館書店、マガジンハウス
 企画協力 アートキッチン
 後援 神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、
 一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、
 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
 協賛 東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<企画展関連事業>

・講演会

期日 9月
 講師 未定
 演題 未定

・ギャラリートーク

期日 会期中の金曜日に計3回
 解説 展示担当者

- (エ) 特別展「没後50年 川端康成展 虹をつむぐ人」

会期 10月1日(土)～11月27日(日)
 編集委員 荻野アンナ
 後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
 協賛 京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、
 神奈川近代文学館を支援する会
 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場
 巡回展 高志の国文学館 12月24日(土)～令和5年3月6日(月)

<特別展関連事業>

・講演会

期日 10月
 講師 未定
 演題 未定

・ギャラリートーク

期日 会期中毎週金曜日
 解説 展示担当者

・展覧会図録の刊行

※12月1日(木)から令和5年3月31日(金)は新館のエレベーター更新工事のため展示室臨時休室予定

イ 講演会・朗読会等の実施

- (ア) かなぶん寄席 講演会
 期日 4月9日(土)

- 出演 神田蘭
 演目 「梶川与惣兵衛」「与謝野晶子」
- (イ) かなぶん連句会(後援：月刊「望星」)
 期日 11月
 出演 小島ゆかり、辻原登、長谷川權
 題 未定
- (ウ) 花音朗読コンサート(共催：語りと音楽・花音 会場：展示館ホール)
 期日 9月23日(金・祝)
 朗読 語りと音楽・花音
 作品 「岡本かの子の世界」
- (エ) DVD上映会
 期日 8月9日(火)
 作品 「被爆とわたくし」

(4) 各種行事の開催

ア 子ども向け行事

- (ア) 夏の文学館スタンプラリー2022
 町田市民文学館ことばらんど、鎌倉文学館と協力した夏休みの子ども向け企画
 期間 7月～9月(予定)
- (イ) 「WEBで開催！ミュージアム・ミッション2022」
 近隣の博物館を巡るクイズラリー。中区、西区の施設で協力した夏休みの子ども向け企画
 期間 7月21日(木)～8月31日(水)
- (ウ) かなぶんキッズクラブ
- a 紙芝居がはじまるよ！(会場：神奈川近代文学館 展示館中会議室)
 期日 8月5日(金)
 出演 山下康
 作品 「うみからきた おとこのこ」(堀内誠一再話・絵)ほか
- b 子ども映画会(会場：展示館ホール)
 期日 8月
 上映作品 「ぐるんぱのようちえん」(堀内誠一絵)ほか
- c 絵本であそぼ！(会場：展示館中会議室)
 期日 8月27日(土)
 出演 よこはま文庫の会
 作品 「こすずめのぼうけん」(堀内誠一絵)ほか

イ 学校教育連携事業、他館等との共催・後援・協力・交流事業

- (ア) 図書館等巡回パネル展の実施
 県内の学校図書館や県内公共図書館などに提供するためのパネル展パッケージを製作する。「中島敦展」ほかパネル展を県立高等学校図書館や、県内公共図書館に提供する予定である。
- (イ) その他各種事業の実施
- a 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会との共催イベント

(会場：神奈川近代文学館 展示館ホールほか)

期日	内容
5月21日(土)	ワークショップ・ビブリオバトル準備会
7月23日(土)	第10回ビブリオバトル、第9回かながわ高校生POPフェスタ
8月27日(土)	バックヤード見学、図書館報コンクール準備会
11月19日(土)	神奈川県高等学校文化連盟総合文化祭行事 (講演会 講師：薮内竜太)

令和5年1月21日(土) ワorkshopほか

- b 神奈川県子ども読書活動推進フォーラム
共催 神奈川県立図書館、神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会
期日 11月27日(日)
講師 未定
会場 Web開催
- c 神奈川県立総合教育センターとの共催事業
共催 神奈川県立総合教育センター
期日 8月5日(金)
内容 国語の授業づくり研修講座及び施設見学
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
- d 横浜国立大学大学院一柳廣孝教授ゼミとの共催事業
共催 横浜国立大学大学院一柳廣孝教授ゼミ
期日 8月(予定)
内容 横浜国立大学大学院「一柳ゼミ・教育インターン in 文学館」
会場 神奈川近代文学館 本館特別会議室

(5) 啓発広報事業

機関紙「神奈川近代文学館」等の印刷物の企画編集、発行等を行う。

「神奈川近代文学館」 第156号から第159号までを発行する。

2 自主事業

(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー

展覧会観覧者に主題となっている作家の著書、研究書などを提供するため、閲覧室に展覧会関連読書コーナーを設置し、展示室と閲覧室との連携を図る。

- ・特集・吉田健一 4月1日(金)～5月22日(日)
- ・特集・ドナルド・キーン 5月28日(土)～7月24日(日)
- ・特集・堀内誠一 7月30日(土)～9月25日(日)
- ・特集・川端康成 10月1日(土)～11月27日(日)

(2) 神奈川近代文学館懇話会

館の事業の普及と利用者の増加を図るため、懇話会会員による懇談を行う。

(3) 神奈川近代文学館友の会

ア 館の事業の普及と利用者の増加を図るため、友の会の会員を募る。

イ 友の会の会員の集いを開く。

期日 6月4日(土)

ウ 友の会文学講座を開く。※特別展記念行事

期日 6月4日(土)

講師 毬矢まりえ、森山恵

演題 「世界文学としての『源氏物語』—ドナルド・キーンの運命を変えたアーサー・ウェイリー訳」

エ 文学散歩—近隣施設や県内外の文学ゆかりの地を訪ねる。

(ア) 春の文学散歩

期日 5月31日(火)、6月7日(火)、10日(金)

コース 吉田茂旧邸ほか

(イ) 秋の文学散歩

期日 10月

コース 未定

(ウ) 近隣の類似施設訪問

期日 令和5年2月

コース 未定

(4) 神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会

神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会の会員を募り、広報協力を呼びかける。また、機関紙の発行及び財団の実施する文学館事業の支援を行う。

「神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会」総会兼懇親会

期日 12月

(5) 博物館実習等の実施

各大学からの博物館実習生等を受け入れる。

(6) 他館等との共催、他館等への後援等

ア 共催事業

(ア) 特別展「吉田健一展」記念上映会(共催：文芸映画を観る会)

期日 4月15日(金)、16日(土)

上映作品 E・M・フォースター原作「ハワーズ・エンド」(1992年 イギリス・日本)

(イ) 特別展「ドナルド・キーン展」記念上映会(共催：文芸映画を観る会)

期日 7月8日(金)、9日(土)

上映作品 谷崎潤一郎原作「細雪」(1950年 新東宝)

イ 後援事業

(ア) 吉里吉里忌2022

主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所

期日 4月10日(日)

講師 渡辺えりほか

- 会場 山形県川西町フレンドリープラザ
- (イ) 大衆文学研究会神奈川支部研究例会
- 主催 大衆文学研究会神奈川支部
- 期日 4月30日(土)、6月25日(土)、9月17日(土)、11月26日(土)
- 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- (ウ) 大佛次郎研究会公開発表会
- 主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館
- 期日 6月3日(金)
- テーマ 未定
- 会場 神奈川近代文学館 展示館ホール、中会議室
- (エ) 鎌倉漱石の會60周年記念企画
- 主催 鎌倉漱石の會
- 期日 6月11日(土)
- テーマ 「門」を巡るシンポジウムと朗読
- 会場 円覚寺塔頭・帰源院

公益財団法人神奈川文学振興会令和4(2022)年度予算書

一般会計収入 (単位 千円)

大科目	中科目	令和4年度	令和3年度	差異(R4-R3)	備考
基本財産運用収入		210	210	0	
	基本財産運用収入	210	210	0	(財団本部)基本財産の利息収入
特定資産運用収入		1,605	1,605	0	
	受取利息収入	5	5	0	(財団本部)特定資産の利息収入
	著作権料収入	1,600	1,600	0	(財団本部)広津和郎・桃子、中野孝次ほか著作権料等
会費収入		2,000	2,000	0	
	友の会費収入	900	900	0	(財団本部)
	支援する会費収入	1,100	1,100	0	(財団本部)
事業収入		4,987	4,987	0	
	自主事業収入	4,987	4,987	0	(財団本部)複写料金収入等
雑収入		369	369	0	
	雑収入	369	369	0	(財団本部)受取利息等
一般会計収入計		9,171	9,171	0	

特別会計収入 (単位 千円)

大科目	中科目	令和4年度	令和3年度	差異(R4-R3)	備考
特定資産運用収入		15	15	0	
	受取利息収入	15	15	0	(指定管理)特定資産の利息収入
指定管理料等		410,043	410,043	0	
	神奈川近代文学館維持運営収入	140,851	140,851	0	施設維持運営に関する指定管理料収入
	近代文学館事業収入	269,192	269,192	0	展覧会等事業に関する指定管理料収入
事業収入		14,089	13,589	500	
	利用料金収入	8,259	8,059	200	入館料、会議室使用料収入
	事業収入	5,830	5,530	300	講演会受講料、特別展図録販売収入等(旧文字活字振興事業を含む)
立替金収入		0	157	△ 157	
	立替金収入	0	157	△ 157	喫茶室光熱費立替金収入
雑収入		209	252	△ 43	
	広告料収入	209	252	△ 43	協賛広告料収入
特定預金取崩収入		0	39,474	△ 39,474	
	退職給付引当預金取崩収入	0	39,474	△ 39,474	定年退職者
特別会計収入計		424,356	463,530	△ 39,174	
収入合計		433,527	472,701	△ 39,174	

一般会計支出

(単位 千円)

大科目	中科目	令和4年度	令和3年度	差異(R4-R3)	備考
管理費(財団本部)		8,671	8,671	0	
	役員報酬	2,010	2,010	0	理事会、評議員会開催経費等
	人件費支出	3,311	3,311	0	職員の給料手当等
	租税公課支出	790	790	0	消費税等
	会議費支出	27	27	0	
	事務費支出	1,936	1,936	0	本部公益目的事業経費、消耗品費等
	刊行物出版費支出	597	597	0	館報等印刷製本費
特定資産取得支出		500	500	0	
	中野・広津基金預金支出	500	500	0	広津和郎・桃子・中野孝次ほか著作権料
一般会計支出		9,171	9,171	0	

特別会計支出

(単位 千円)

大科目	中科目	令和4年度	令和3年度	差異(R4-R3)	備考
事業費(文学館維持運営・事業費)		424,356	463,530	△ 39,174	
	人件費支出	240,104	240,104	0	職員の給料手当、観覧料徴収事務職員給与等
	退職手当金支出	0	39,474	△ 39,474	
	消費税等支出	22,322	22,322	0	消費税等
	事務費支出	2,293	2,293	0	事務用消耗品等
	維持費支出	98,441	98,441	0	警備、清掃委託料、リース料、光熱水費等
	資料管理業務電算化事業費支出	18,046	18,046	0	電算機リース料等
	資料調査収集整理費支出	3,011	3,011	0	資料調査、収集、整理に伴う消耗品等、文庫目録印刷製本費
	展示費支出	30,986	30,686	300	特別展開催経費、資料複製費等(ビデオ制作費、講演会講座開催費、販売用図録作成費等含む)、(以下旧文字活字振興事業)キッズクラブ事業、文学作品に親しもう、生涯学習支援事業、図書館等連携事業、館報等印刷製本費(指定分)
	資料等整備事業費支出	9,153	9,153	0	資料購入費
特別会計支出		424,356	463,530	△ 39,174	
支出合計		433,527	472,701	△ 39,174	

令和3(2021)年度事業報告書及び決算報告書

事業報告書

1 理事会

第25回（通算第93回）

開催日 令和3年5月11日(火)

出席理事 8人 出席監事 1人

- 議決事項
- 1 令和2(2020)年度事業報告及び決算報告について
 - 2 第11回評議員会の開催について

第26回（通算第94回：みなし決議に関する第26回理事会）

開催日 令和3年5月30日(日)

出席理事 理事全員からの書面による決議

- 議決事項
- 1 公益財団法人神奈川文学振興会の代表理事選任について
 - 2 公益財団法人神奈川文学振興会の業務執行理事の選任及び副理事長、専務理事の選任について

第27回（通算第95回）

開催日 令和4年3月10日(木)

出席理事 7人 出席監事 1人

- 議決事項
- 1 令和3(2021)年度予算の補正について
 - 2 令和4(2022)年度事業計画及び予算について
 - 3 顧問の選任について

2 評議員会

第11回（通算第71回）

開催日 令和3年5月30日(日)

出席評議員 12人

- 議決事項
- 1 令和2(2020)年度事業報告及び決算報告について
 - 2 理事の改選について

3 指定管理事業

(1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

ア 寄贈

図 書	1,796 冊	
雑 誌	3,243 冊	
特別資料	1,136 件	
計	6,175 冊(件)	寄贈者 871名

<令和3年度寄贈の主なもの>

- ・北村正昭氏 中野孝次『西洋の見える港町横浜』、安西篤子『老いの思想』原稿。
- ・中島桓氏 中島敦に言及した父・田人宛の叔父・比多吉書簡、伯母・志津宛の田人書簡など、中島敦文庫追加ほか20点。
- ・夏目房之介氏 夏目漱石の妻・鏡子、長男・純一、次男・伸六ほか親族の肖像写真、九日会、鎌倉漱石の会、内田百間の摩阿陀会、御慶の会写真など51点。
- ・神西敦子氏 神西清文庫追加。病中の神西に宛てた室生犀星書簡、夫人の百合氏宛犀星、吉野秀雄書簡、神西の追悼・関連切抜、堀辰雄の葬儀、埋骨式、追分の書庫での神西の写真など34点。
- ・高良留美子氏 竹内泰宏資料として「新たなロマンの創造」「いま、羊の首は」ほかの原稿・草稿、創作ノート、日記、雑誌「希望（エスポワール）」と編集ノートなどの関連資料、アジア・アフリカ作家会議記録、「現在の会」関連資料、竹内宛大江健三郎、小田切秀雄、黒井千次、佐多稲子、白石かずこ、日野啓三、堀田善衛、李恢成、マジシ・クネーネほか書簡など600点。
- ・府川紀子氏 江藤淳資料追加。江藤淳「海は甦える<第三部>—山本権兵衛と政治—」ほか原稿3点。
- ・佐藤まどみ氏 佐藤さとり文庫追加。佐藤の小学校時代の作文、坪田譲治書簡、佐藤の母・美代子宛平塚武二書簡、村上勉画『だれも知らない小さな国』挿絵・扉絵原画、『豆つぶほどの小さいぬい』挿絵原画など16点。
- ・故・若菜正氏 今東光が法華経の一節を揮毫した屏風、川内康範、城山三郎、田辺聖子、永井路子、堀田善衛、牧羊子、宮尾登美子書簡など13点。
- ・渡辺東氏 渡辺啓助・温資料の追加。啓助の草稿、翻訳・創作ノート、手帳、日記、ヨーロッパ旅行時の家族宛書簡、啓助宛山田風太郎書簡、温葬儀

の際の「供物申受帳」など82点。

- ・綾部瓊子氏 編集者・小瀧穆氏旧蔵資料。永井荷風「墓畔の梅」原稿と手入切抜、「草紅葉」「心づくし」原稿、坂口安吾「花妖」ほか草稿（断片）、志賀直哉の談話を鶴見俊輔が書き起こし、志賀が手を入れた「道徳以前のもの」原稿、小瀧氏が荷風の談話を書き留めたノート、石川淳、宇野浩二、坂口安吾、太宰治、永井荷風、福田恆存、柳田国男、山内義雄書簡、栗本和夫宛永井荷風書簡、嶋中雄作宛永井荷風、日夏耿之介、村松梢風書簡、小瀧氏が撮影した永井荷風、太宰治写真など71点。
- ・蒲原優子氏 大内つや子氏宛森田草平書簡など14点。
- ・田中南欧子氏 澁澤龍彦の親友・武井宏氏旧蔵の澁澤龍彦書簡、写真、著書など94点。
- ・中堀増夫氏 夏目漱石「坊つちやん」に登場する「うらなり」のモデル候補・中堀貞五郎関連写真18点。
- ・故・中島きよ子氏 石渡園子氏宛吉川英治書簡1通。
- ・司修氏 氏制作の網野善彦『河原にできた中世の町』原画、三浦哲郎『みちづれ』『ふなうた』（新潮文庫）の木製モザイク装幀原画、『冬の雁』函装幀原画の版木、氏宛三浦哲郎書簡など8点。
- ・小松美沙子氏 小林勇資料追加。小林の入院日記、小林画「葉鶏頭」「牡丹」「ジンジャ」「黒い魚」「くちなし」、黒須巳之吉、長谷川如是閑の小林宛はがき、小宮豊隆と中村吉右衛門が小林に書いた小唄の免状、中川一政から贈られた陶印、馬場一郎制作の印など小林旧蔵の印章など47点。
- ・吉川道子氏 中村光夫、吉田健一の吉川逸治宛鉢木会案内はがき、雑誌「一高同窓会々報」「少女倶楽部」「少女の友」「婦人画報」（復刊）など74点。

イ 購入	
図 書	292 冊
雑 誌	2,090 冊
特別資料	5 件
計	2,387 冊(件)

<令和3年度購入の主なもの>

・特別資料

正宗白鳥「波の上」原稿1点、永井威三郎宛永井荷風書簡1通、新延（朝日新聞社）宛永井荷風書簡1通、西村渚山宛永井荷風書簡2通

・図書

夏目漱石『社会と自分』（T2）、『金剛草』（T4）、『色鳥』（T4）、佐藤春夫『病める薔薇』（T7）、『雑誌新聞発行部数事典』（R2）、『伊藤整日記』（R3）、『遠藤周作事典』（R3）、『大宅壮一文庫所蔵総目録』（R3）、『近代出版史探索 外伝』（R3）、『日本映画作品大事典』（R3）ほか

・雑誌

「荒地」（S14）、「映画春秋」（S21～25）、「女の世界」（T5～9）、「紀元」（S8）、「京都詩人」（T15～16）、「金の星」（T14～S3）、「国民之友」（M27～30）、「コドモノクニ」（T11～S14）、「今日の詩」（S6）、「自由詩人」（T14～15）、「秀才文壇」（M38～T11）、「詩洋」（S2～8）、「少女画報」（T3～14）、「湘南文芸」（S25～26）、「少年」（M36～43）、「少年倶楽部」（S5～29）、「新興」（T13）、「人文」（T5～8）、「空の羊」（T15～S2）、「炬火」（T15～S3）、「短歌雑誌」（T7～S6）、「短歌前衛」（S4～5）、「評論」（M26）ほか

ウ 所蔵状況

図 書	506,107 冊	
雑 誌	544,041 冊	
特別資料	242,446 件	
登録資料小計	1,292,594 冊(件)	
未登録資料	約11,200 冊(件)	
計	約1,304,000 冊(件)	※登録資料は閲覧が可能
寄託資料	12人 3,717件	

エ 電算入力（令和3年度）（累計）

図 書	5,720 冊	494,593 冊(登録資料の97.7%)
雑 誌	5,899 冊	535,838 冊(登録資料の98.5%、タイトル22,648誌)
特別資料	8,301 件	235,763 件(登録資料の97.2%)
計	19,920 冊(件)	1,266,194 冊(件)

※登録資料のうち、電算未入力分は手書き台帳による登録

オ 整理済点数（令和3年度）（累計）

図 書	2,450 冊	184,915 冊(登録資料の36.5%)
雑 誌	5,899 冊	534,158 冊(登録資料の98.2%)
特別資料	1,459 点	126,529 点(登録資料の52.2%)
計	9,808 点	845,602 点(件)

カ その他の入力

- (ア) 雑誌特集名入力 雑誌113誌1,927冊について各冊データの特集名を入力。
 (イ) 移管資料データ作成 移管用の受入保留図書・雑誌1,049冊について各書誌を入力。
 (ウ) 資料画像データ作成 資料画像データ7,506件作成。

(エ) 寄託資料データ作成 寄託資料受入データ1点について書誌を入力。

(2) 資料の複製

館蔵資料の中から複製を作製した。

<作製資料>

夏目漱石漢詩稿「客中逢春寄京友」〔無題（埠頭辞帝闕…）〕、野間真綱夏目漱石書簡（M37.12.19消印）、本田直次郎宛夏目漱石書簡（〔M40〕.11.27）、夏目漱石 牛込区長宛 復籍御届（控）、明月和尚書「無絃琴」（夏目漱石旧蔵）、中島敦歌稿「霧・ワルツ・ぎんがみー秋冷羌笛賦ー」

(3) 展覧会・講演会等の開催

ア 特別展・企画展等の開催（関連講演会等も含む）

令和3年度総観覧者数は、21,200人（1日平均106人）

(ア) 特別展「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの—ミステリー・ファッション・スポーツ—」

1920年に創刊され、江戸川乱歩、横溝正史、夢野久作、小栗虫太郎、久生十蘭など多くの異色作家たちを輩出し、日本の推理小説の発展に大きく寄与したモダニズムを代表する娯楽総合雑誌「新青年」の創刊101年を記念した回顧展。「新青年」を舞台に活躍した作家たちの軌跡を約600点の資料で紹介。手引き資料として図録（B5判、64頁）を製作した。

会期 4月1日（木）～5月16日（日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約者のみの観覧

※全体の会期は令和3年3月20日（土・祝）から

※令和2年10月3日（土）～11月29日（日）の会期を延期して開催

編集委員 浜田雄介

協力 成蹊大学図書館、二松学舎大学、立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター

後援 一般社団法人日本推理作家協会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛 河出書房新社、光文社、国書刊行会、筑摩書房、東京創元社、博文館新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 2019文豪ストレイドッグス製作委員会、KAA T神奈川芸術劇場

観覧者数 4,434人（1日平均108人）

※3月20日～5月16日は5,834人（1日平均114人）

<特別展関連事業>

- ・朗読会（感染症予防対策のため入場者数を50%に制限して開催）

期日 4月17日（土）

出演 佐野史郎、浜田雄介（ミニトーク）

作品 「押絵と旅する男」（江戸川乱歩作）

入場者数 105人

- ・講演会（感染症予防対策のため入場者数を50%に制限して開催）

期日 4月24日（土）

講師 中条省平

演題 「私の好きな『新青年』の作家たち—乱歩、久作、十蘭」

入場者数 101人

- ・トークイベント（感染症予防対策のため入場者数を50%に制限して開催）

期日 5月8日（土）

出演 芦辺拓、佐山一郎、浜田雄介

演題 「『新青年』という運動体」

入場者数 111人

- ・ギャラリートーク

期日 会期中毎週金曜日に計7回開催

解説 展示担当者

入場者数 計60人

※令和3年度開催の1回を含めた会期全体の計は72人

- (イ) 企画展・収蔵コレクション展20「生誕90年 三浦哲郎展—星をかたりて、たれをもうらまらず—」

「忍ぶ川」で芥川賞を受賞し、代表作「白夜を旅する人々」をはじめとする小説で、人間の哀しみや愛おしさを浮彫りにした三浦哲郎（1931～2010）の作品世界を師・井伏鱒二らとの交流を交え、当館所蔵の「三浦哲郎文庫」資料を中心に、近年八ヶ岳の山荘で発見された原稿など初公開となる初期資料を加え紹介。手引き資料として図録（B5判、32頁）を製作した。

会期 5月22日（土）～7月18日（日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約者のみの観覧

※令和2年5月23日（土）～7月19日（日）の会期を延期して開催

後援 三浦哲郎文学顕彰協議会、二戸市観光協会、金田一温泉旅館組合、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k

協賛 幻戯書房、新潮社、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

同時開催 スポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」

観覧者数 2,219人（1日平均44人）金達寿展と共通

<企画展関連事業>

- ・講座兼友の会講座（感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催）

期日 6月19日（土）

講師 勝又浩

演題 「三浦哲郎—一家霊を負った人—」

入場者数 101人

- ・朗読会（感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催）

期日 7月17日（土）

出演 栗原小巻

演題 「三浦哲郎作品から」（朗読作品は「忍ぶ川」）

入場者数 104人

- ・ギャラリートーク

期日 会期中の日曜日に計5回開催

解説 展示担当者

入場者数 計43人

- (ウ) スポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」（再開催）
 金達寿（キムダルス 1920-1997）は戦中から約10年間を横須賀で暮らし、戦後、代表作「玄海灘」「太白山脈」などを著して在日朝鮮人作家の先駆けとして活躍。後半生には朝鮮と日本の関わりを古代史から研究したライフワーク「日本の中の朝鮮文化」を纏めた。平成15（2003）年に受贈した金達寿文庫の資料を中心に展覧。手引き資料としてリーフレットと小冊子を作成し、無償配布した。
- 会期 5月22日（土）～7月18日（日）
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約者のみの観覧
 ※令和2年12月12日（土）～令和3年3月14日（日）予定を令和3年1月12日（火）で中断した内容の再開催。
- 後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
 協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場
 同時開催 企画展・収蔵コレクション展20「生誕90年 三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまずー」
 観覧者数 2,219人（1日平均44人）三浦哲郎展と共通

- (エ) 企画展「佐藤さとる展—『コロボックル物語』とともに—」
 佐藤家、関係者から寄贈された「佐藤さとる文庫」資料や、無二のコンビである画家・村上勉が描いた「コロボックル物語」シリーズ、「おおきな きが ほしい」「かぜにもらったゆめ」の挿絵原画など、約450点の資料によりその作品世界を紹介。手引き資料として図録（A5判、48頁）を製作した。
- 会期 7月22日（木・祝）～9月26日（日）
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約者のみの観覧
 ※令和2年7月23日（木・祝）～9月27日（日）の会期を延期して開催
- 特別協力 講談社
 後援 神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、横須賀市教育委員会、一般社団法人日本国際児童図書評議会（J B B Y）、鬼ヶ島通信社、神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校、神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校同窓会 牧陵会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
 協賛 偕成社、ゴブリン書房、理論社、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場
 観覧者数 7,900人（1日平均132人）

<企画展関連事業>

- ・トークイベント（感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催）
 期日 9月4日（土）
 出演 柏葉幸子、野上暁、金沢千秋
 演題 「佐藤さとる先生の思い出」
 入場者数 93人
- ・佐藤さとる講演会記録音声を聴く会（感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催）
 期日 7月31日（土）、9月18日（土）
 内容 2007年佐藤さとる講演会の音声を写真とともに公開

入場者数 78人、90人

・ギャラリートーク

期日 会期中の金曜日に計3回開催

解説 展示担当者

入場者数 計78人

(オ) 特別展「樋口一葉展—わが詩は人のいのちとなりぬべき」

「たけくらべ」「にぎりえ」「大つごもり」などの名作を遺し、24歳で夭折した作家・樋口一葉（1872～1896）の作品と生涯を辿る特別展。手引き資料として図録（B5判、64頁）を製作した。

会期 10月2日（土）～11月28日（日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、10月24日（日）まで事前予約者のみの観覧

※令和3年3月20日（土・祝）～5月16日（日）の会期を延期して開催

※10月23日（土）午後～24日（日）は緊急設備点検のため臨時休館

※12月1日（水）～令和4年3月31日（木）は本館・展示館エレベーター更新工事のため展示室休室

編集委員 藤沢周

特別協力 公益財団法人日本近代文学館、台東区立一葉記念館、山梨県立文学館

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛 岩波書店、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場、こまつ座

観覧者数 6,647人（1日平均136人）

<特別展関連事業>

・対談（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）

期日 10月16日（土）

出演 小池昌代、藤沢周

演題 「一葉の溜息、一葉のやさしさ—その女の^{ひと}声をたずねて」

入場者数 136人

・講演会（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）

期日 10月30日（土）

講師 伊藤比呂美

演題 「一葉とわたし」

入場者数 154人

・朗読会（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）

期日 11月6日（土）

出演 加賀美幸子、坂本有子

作品 「一葉作品から」

入場者数 148人

・ギャラリートーク

期日 会期中毎週金曜日に計8回開催

解説 展示担当者

入場者数 計188人

イ 展覧会図録の刊行

特別展・企画展の手引き、資料として下記の図録を刊行し、希望者に頒布した。

- (ア) 「佐藤さとる展—『コロボックル物語』とともに—」(A 5判 本文48頁 2,000部 頒価700円)
- (イ) 「樋口一葉展—わが詩は人のいのちとなりぬべき」(B 5判 本文64頁 2,500部 頒価900円)

ウ 講演会・講座等の開催

- (ア) ベートーヴェン生誕250年記念講演会（感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催）
 - 期日 7月3日(土)
 - 出演 新保祐司
 - 演題 「ベートーヴェンと日本近代文学」
 - 入場者数 85人
- (イ) DVD上映会
 - 期日 8月9日(月・振休)
 - 作品 「被爆とわたくし」
 - 入場者数 15人
- (ウ) 花音朗読コンサート（共催：語りと音楽・花音）（感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催）
 - 期日 9月11日(土)
 - 出演 語りと音楽・花音
 - 作品 「佐藤さとるの世界」
 - 入場者数 89人
- (エ) 映画「道一白磁の人」上映会とトークイベント（韓日文化交流会・浅川巧生誕130年記念）（主催：駐横浜大韓民国総領事館、共催：北杜市、在日本大韓国民団神奈川県地方本部）（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）
 - 期日 10月3日(日)
 - 上映作品 「道一白磁の人」
 - トーク 高橋判明、小沢龍一
 - 入場者数 124人
- (オ) 「神奈川近代文学館『生誕100年 金達寿展』を受けて」（韓日文化交流会・神奈川新聞社創業130周年記念）（主催：駐横浜大韓民国総領事館、共催：在日本大韓国民団神奈川県地方本部、神奈川新聞社）（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）
 - 期日 11月13日(土)
 - 講師 廣瀬陽一、呉文子
 - 演題 「戦後日本を切り拓いた金達寿—その軌跡」
「季刊『三千里』創刊前後の金達寿先生—思いだすままに」
 - 入場者数 135人
- (カ) かなぶん連句会（後援：月刊「望星」）（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）
 - 期日 11月23日(火・祝)
 - 選者 小島ゆかり、辻原登、長谷川權
 - 題 「てっぺんの柿の巻」

入場者数 108人

- (キ) 私の本について話そう 特別編（協賛：株式会社三省堂）（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）

期日 11月27日（土）

出演 山根貞夫、寺田農、岡島尚志

演題 『日本映画作品大事典』刊行記念トーク～映画の輝きを未来に伝える～

入場者数 128人

エ オンライン事業

- (ア) ホームページの拡張

- ・「Web資料室」

神奈川近代文学年表に戦後編を追加した。

- ・公式noteでの公開記事、イベント

- ・村上勉「コロボックルの身長、3センチ」（機関紙153号から転載 佐藤さとる展会期限定）

- ・藤沢周「一葉、その内なる声」（一葉展図録から転載 樋口一葉展会期限定）

- ・「#コロボックルがいたところ」（佐藤さとる展記念投稿イベント）

- ・機関紙「神奈川近代文学館」第155号抜粋

- ・SNSでの発信

公式Twitterでは展覧会情報や所蔵資料について発信

フォロワー数 4,580人

- ・「デジタル文学館」、公式noteでの講演会・展覧会などの映像公開

コンテンツ名	公開日	視聴数
黒川創講演「いま、新しく読む金達寿」ダイジェスト（「金達寿展」記念講演／2021年） （全編の有料配信・DVD発売も実施）	5月12日（水）	255回
勝又浩講演「三浦哲郎一家霊を負った人―」ダイジェスト（「三浦哲郎展」記念講演会／2021年）	8月29日（日）	234回
「佐藤さとる展―『コロボックル物語』とともに―」展覧会ダイジェスト	9月16日（木）	595回
柏葉幸子、野上暁、金沢千秋トーク「佐藤さとる先生の思い出」ダイジェスト（「佐藤さとる展」記念トーク／2021年）（全編の有料配信・DVD発売も実施）	9月22日（水）	215回
夏目房之介講演「孫から漱石の書画」ダイジェスト（「漱石と文人たちの書画展」記念講演会／2011年）	令和4年2月20日（日）	167回
廣瀬陽一講演「戦後日本を切り拓いた金達寿―その軌跡」（韓日文化交流会／2021年）	令和4年3月23日（水）	25回
呉文子講演「季刊『三千里』創刊前後	令和4年3月23日（水）	18回

の金達寿先生一思いだすままに」(韓日文化交流会/2021年)		
--------------------------------	--	--

※前年までに公開したコンテンツを含めた令和2年度からの累計視聴数は延べ11,400件

(4) 各種行事の開催

ア 子ども向け行事

(ア) 夏の文学館スタンプラリー2021

鎌倉文学館、町田市民文学館 ことばらんどと協力して夏休みの子ども向け企画としてスタンプラリーを開催。

期間 7月10日(土)～10月3日(日)

参加者数 149人(3館延べ849人)

(イ) WEBで開催!ミュージアム・ミッション2021

近隣の博物館を巡るクイズラリー。中区、西区の10施設で協力して夏休みの子ども向け企画として開催。

期間 7月21日(水)～8月31日(火)

アクセス数 3,660件(全体)

(ウ) かなぶんキッズクラブ

- ・「紙芝居がはじまるよ!」(感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して2回開催)

期日 8月11日(水)

出演 山下康

作品名 「さるかにがっせん」ほか

入場者数 計80人

- ・「絵本であそぼ!」(感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催)

期日 8月21日(土)

出演 よこはま文庫の会

作品名 大型絵本「とべバッタ」ほか

入場者数 32人

- ・「子ども映画会」(感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催)

期日 8月25日(水)

上映作品 「小さなバイキングビッケ～ビッケとクジラの親子」ほか

入場者数 67人

期日 8月26日(木)

上映作品 「ニルスのふしぎな旅 太陽と氷の精の戦い」ほか

入場者数 60人

- ・「佐藤さとる展」記念ブックトーク(感染症予防対策のため入場者数を50%に制限して2回開催)

期日 8月21日(土)

出演 こけももの会

タイトル 「佐藤さとるさんのお話は、ふしぎがいっぱい」

入場者数 計47人

イ 学校教育連携事業

(ア) パネル展の実施

令和3(2021)年度中学、高校等へのパネル展提供 27校1館 16,543人

期 間	パネル展名称	共催者名/会場	入場者数
6月9日(水)～7月15日(木)	中島敦	横浜市立横浜商業高等学校	200人
6月21日(月)～7月15日(木)	中島敦	横浜市立仲尾台中学校	237人
8月2日(月)～8月6日(金)	データ版中島敦 データ版夏目漱石	県立麻生総合高等学校 (オンライン授業)	10人
8月11日(水)～9月20日(月・祝)	コロボックル物語	横浜中央図書館	10,000人
9月1日(水)～9月30日(木)	森鷗外	県立平塚江南高等学校	20人
9月6日(月)～9月30日(木)	中島敦	県立松陽高等学校	106人
9月9日(木)	データ版中島敦	横浜市立横浜総合高等学校	20人
9月27日(月)～10月28日(木)	夏目漱石	県立逗子高等学校	260人
9月29日(水)～10月31日(日)	与謝野晶子	東京純心女子高等学校	500人
10月4日(月)～10月25日(月)	夏目漱石	県立横須賀高等学校	661人
10月5日(火)～10月29日(金)	夏目漱石	県立平塚江南高等学校	37人
10月11日(月)～11月12日(金)	太宰治 データ版夏目漱石	県立川崎高等学校	581人
10月18日(月)～11月11日(木)	中島敦	横浜市立大鳥中学校	300人
10月18日(月)～12月3日(金)	データ版中島敦	清心女子高等学校	52人
10月21日(木)～11月5日(金)	太宰治	横浜市立小山台中学校	525人
10月27日(水)～11月9日(火)	与謝野晶子	県立西湘高等学校	74人
10月27日(水)～11月12日(金)	データ版中島敦	県立茅ヶ崎西浜高等学校	200人
11月1日(月)～11月25日(木)	森鷗外	県立逗子高等学校	259人
11月1日(月)～12月17日(金)	データ版夏目漱石	県立城郷高等学校	72人
11月2日(火)～12月4日(土)	コロボックル物語	横浜富士見丘学園	40人
11月5日(金)	データ版中島敦	中央大学附属横浜中・高等学校	300人
11月8日(月)～11月30日(火)	夏目漱石	玉川学園	539人
11月17日(水)～12月12日(日)	夏目漱石	横浜市立南希望が丘中学校	500人
11月24日(水)～11月30日(火)	太宰治	横浜市立本郷中学校	300人
12月9日(木)	データ版夏目漱石	横浜市立横浜総合高等学校	20人
12月13日(月)～12月17日(金)	太宰治	県立横浜南陵高等学校	50人
12月15日(水)～令和4年1月14日(金)	データ版中島敦	県立神奈川総合産業高等学校	500人

2月9日(水)～2月26日(土)	データ版中島 敦 データ版夏目 漱石	桐蔭学園高等学校	180人
------------------	-----------------------------	----------	------

(イ) その他各種事業の実施

- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 - 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 - 期日 5月22日(土) [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]
 - 事業名 令和3年度総会及び生徒研修会
 - 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 - 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 - 期日 7月24日(土)
 - 事業名 第9回ビブリオバトル
 - 会場 オンライン開催
- ・神奈川県立総合教育センター研修講座
 - 共催 神奈川県立総合教育センター
 - 期日 8月4日(水) [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]
 - 事業名 国語の授業づくり研修講座及び施設見学
 - 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 - 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 - 期日 8月28日(土) [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]
 - 事業名 生徒研修会(図書館報コンクール準備会)
 - 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・神奈川大学国際日本学部日本文化学科開講授業
 - 共催 神奈川大学国際日本学部
 - 期日 10月7日(木) オンライン授業
10月9日(土) 展示説明、樋口一葉展観覧
 - 事業名 授業連携「日本文学概論B」 神奈川近代文学館の紹介
 - 参加人数 53人
- ・文字・活字文化の日記念行事
 - 期日 10月27日(水)
 - 内容 観覧料無料、「樋口一葉展ギャラリートーク」、展示観覧者を対象に「樋口一葉展」の図録など、ミュージアムグッズを抽選でプレゼント
 - 会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
 - 参加人数 20人(ギャラリートーク)
- ・神奈川県高等学校教科研究会国語部会

- 共催 神奈川県高等学校教科研究会国語部会
 期日 11月20日(土)
 事業名 令和3年度郷土文学資料実地調査
 内容 展示説明、樋口一葉展観覧、バックヤード見学
 参加人数 16人
 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
 期日 11月28日(日)
 事業名 第10回図書館報コンクール
 会場 オンライン開催
 - ・文豪ストレイドッグス×「新青年」展コラボレーション
 期日 4月1日(木)～5月16日(日)
 ※3月20日(土・祝)から開催
 協力 KADOKAWA
 内容 関連書籍の提示で缶バッジプレゼント、展示ワークシート参加者へのクリア
 ファイルプレゼント
 参加人数 1,462人(3月20日～5月16日は2,377人)
 - ・神奈川県子ども読書活動推進フォーラム(オンライン開催)
 主催 神奈川県立図書館
 共催 神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会
 期日 11月28日(日)
 内容 講演：二宮敦人「人間になるために書く」
 事例発表：自修館中等教育学校図書館 com+com

(5) 利用状況等

ア 閲覧室の利用状況

※4月1日(木)～10月24日(日) 事前予約制

- (ア) 利用者数 3,380人(開室日数203日 1日平均16.7人)
 (イ) レファレンス件数 185件
 (ウ) 複写サービス 452件 10,521枚

イ 特別資料の利用

- (ア) 資料の閲覧 134件 7,329点
 (イ) 資料の貸出 13件 171点
 (練馬区立石神井公園ふるさと文化館「一生誕100年記念作家・庄野潤三展 日常と
 という特別」ほか類似施設の特別展など)
 (ウ) 写真の撮影 40件 517点
 (エ) 写真の貸出 99件 387点

ウ 特別資料データのネット公開

原稿、自筆資料、書簡など令和3年度の受入データなど8,079件を新たに加え、累計約

23万点のデータがインターネットで検索可能となった。
特別資料検索利用登録者 125人(累計2,506人)

エ 神奈川近代文学館ホームページの公開
アクセス数 192,549件（うち、蔵書検索アクセス数 53,447件）

オ 機関紙の発行
機関紙「神奈川近代文学館」第152号から第155号までを4、7、10月、令和4年1月に発行。

カ 会議室の利用状況

※10月25日（月）まで断続的に直近の会議室新規予約停止

※12月1日（水）～令和4年3月31日（木）は本館・展示館エレベーター更新工事のため
休室

会議室名	利用回数	利用人数
小会議室	72回	595人
中会議室	64回	1,795人
和室	57回	407人
ホール	19回	2,410人
計	212回	5,207人

4 自主事業

(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー

- ・特集・雑誌「新青年」4月1日(木)～5月16日(日)（会期は3月20日（土・祝）から）
- ・特集・三浦哲郎 5月22日(土)～7月18日(日)
- ・特集・佐藤さとる 7月22日(木・祝)～9月26日(日)
- ・特集・樋口一葉 10月2日(土)～11月28日(日)

(2) 神奈川近代文学館懇話会

第12回

開催日 12月23日(木)

報告 令和3年度の主な事業実績について

話題 令和4年度事業計画（案）について

参加人数 5人

(3) 神奈川近代文学館友の会

ア 会員に、機関紙の無料配布、展覧会への招待、文学講座等への優待を行った。

会員数 848人（令和4年3月末現在）

イ 友の会の会員の集い及び同日に会員以外も参加できる講座を開催した。（会場：展示館ホールほか）

期日 6月19日（土）

内容 友の会会員の集い

参加人数 19人

ウ 友の会文学講座（「生誕90年 三浦哲郎展」記念行事）

期日 6月19日(土)
講師 勝又浩
演題 「三浦哲郎一家霊を負った人」
入場者数 101人

エ 文学散歩—近隣施設や県内外の文学ゆかりの地を訪ねる予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(ア) 「大磯文学散歩」

[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

コース：旧吉田茂邸ほか

期日 令和4年2月4日(金) 2月8日(火) 2月15日(火)

(イ) 「外苑・信濃町文学散歩」

[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

コース：文学座アトリエ(観劇)ほか

期日 令和4年3月17日(木) 3月18日(金)

(4) 神奈川近代文学館を支援する会

会員数 105名(127口)

特別展、企画展、常設展への協賛

紹介状等により会員を募り、会員に特別展等の広報協力を呼びかけた。

総会を兼ねた神奈川近代文学館懇話会会員との懇親会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(5) 博物館実習・インターンシップ・教員社会体験研修の実施

・各大学から博物館実習生を受け入れた。

5月19日(水)、7月29日(木)～8月1日(日)の5日間 4大学 6人

・インターンシップを受け入れた。

8月3日(火)～8月31日(火)のうち7日間 (資料課) 鶴見大学 3人

・県内学校からの教員社会体験研修は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(6) その他提携事業

特別展及び企画展ポスター、チラシ等の駅貼り、設置強化支援

東急電鉄、相模鉄道、京急電鉄、横浜高速鉄道の協賛、協力により、一層の周知を図った。

(7) 他館等への後援など

ア 共催事業

(ア) 特別展「新青年展」記念上映会(感染症予防対策のため入場者数を定員の50%に制限して開催)

共催 文芸映画を観る会

期日 5月1日(土)、2日(日)

上映作品 E・A・ポー原作「アッシャー家の末裔」(1928年 フランス)
「カリガリ博士」(1919年 ドイツ)

入場者数 計211人

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

(イ) 特別展「樋口一葉展」記念上映会（感染症予防対策のため入場者数を定員の70%に制限して開催）

主催 文芸映画を観る会

期日 11月17日（水）、21日（日）

※緊急設備点検のため10月23日（土）、24日（日）の予定を延期

上映作品 「にぎりえ」（1953年 新世紀映画・文学座）

入場者数 計290人

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

イ 後援事業

(ア) 吉里吉里忌2021

主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所

期日 4月10日（土）、11日（日）

講師 大竹しのぶ、林勝哲ほか

会場 山形県川西町フレンドリープラザほか

(イ) Wikipediaブンガク6「新青年」

主催 Wikipediaブンガク実行委員会

期日 4月25日（日）

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室、県立図書館

(ウ) 県立音楽堂「音楽堂室内オペラ・プロジェクト」関連プログラム

主催 神奈川県立音楽堂

期日 10月2日（土）

内容 ブックリーディング「茶色の朝を迎えないために」

講師 桐山知也

会場 県立音楽堂

(エ) 大佛次郎研究会公開発表会

主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館

期日 11月26日（金）

テーマ 「大佛次郎と歌舞伎」

講師 講演・小柴俊雄、織田紘二

朗読・原田静

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール、中会議室

(オ) 大衆文学研究会神奈川支部研究例会

主催 大衆文学研究会神奈川支部

期日 11月27日（土）

講演 「オリジナル時代劇の作り方」

講師 山本むつみ

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(カ) 第1回神奈川文芸賞

主催 神奈川新聞社

期日 令和4年1月1日（土・祝）～令和5年12月31日（日）

ウ 協力事業

(ア) かながわ教育月間

主催 神奈川県教育委員会教育局総務室

- 期間 10月1日(金)～11月3日(水・祝)
 協力事業 「樋口一葉展—わが詩は人のいのちとなりぬべき」
- (イ) なか区ブックフェスタ2021
 主催 なか区ブックフェスタ実行委員会
 期日 10月1日(金)～11月30日(火)
- (ウ) 井上ひさし展
 主催 横浜市港南区図書館
 期日 11月3日(水・祝)～12月7日(火)
 会場 横浜市港南区図書館
- (エ) 特別展—生誕100年記念—「作家・庄野潤三展 日常という特別」
 主催 練馬区立石神井公園ふるさと文化館
 期日 令和4年1月15日(土)～3月13日(日)
 会場 練馬区立石神井公園ふるさと文化館
- (オ) 「神奈川新聞」イマカナ 文化欄への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 新青年 4月19日(月)、26日(月)
 三浦哲郎 6月3日(木)
 佐藤さとる 8月23日(月)、30日(月)
 樋口一葉 10月25日(月)、28日(木)
- (カ) 「美術の窓」への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 「新青年」 5月
- (キ) 「デーリー東北」への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 三浦哲郎 7月8日(木)、7月15日(木)
- (ク) 「定年時代」への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 三浦哲郎 6月7日(月)
 樋口一葉 10月18日(月)東京版、11月2日(火)横浜・川崎版ほか
- (ケ) 「pen online」への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 樋口一葉 12月28日(火)
- (コ) 「神奈川新聞」日曜版 「カナガワ×メイサク」への寄稿
 執筆 職員
 掲載 令和4年1月9日(日)～3月27日(日)全12回
- (ク) 「SUNDAY APRICOT GARDEN」への出演
 放送 FMおだわら
 解説 展示課職員、宮崎いずみ(語りと音楽・花音)
 放送内容 新青年 5月2日(日)、9日(日)
 三浦哲郎 6月13日(日)
 佐藤さとる 8月22日(日)、9月5日(日)
 樋口一葉 10月31日(日)、11月7日(日)

5 役員等に関する事項

(1) 顧問に関する事項(令和4年3月31日現在)

顧問数 3人

顧問名簿 安西 篤子 黒岩 祐治 林 文子

(2) 役員に関する事項(令和4年3月31日現在)

役員数 12人

代表理事 1人 業務執行理事 2人

理事 7人 監事 2人

役員名簿 理事長(代表理事)

辻原 登

副理事長(業務執行理事)

長谷川 權

専務理事(業務執行理事)

清原 康正

(理事)

荻野 アンナ 尾崎 真理子 佐藤 宗子

新保 祐司 富岡 幸一郎 藤沢 周 八木 幹夫

(監事)

竹口 秀夫 永峰 潤

(3) 評議員に関する事項(令和4年3月31日現在)

評議員数 12人

評議員名簿 太田 治子 小泉 浩一郎 三枝 昂之

志村 有弘 司 修 蜂飼 耳

春名 徹 復本 一郎 富士川 義之

宮川 健郎 宮坂 覺 林 淑 美

(4) 役員・評議員の異動に関する事項

役員
の異動

なし

評議員
の異動

死 去		
評議員	新倉 俊一	令和3年8月23日

(5) 神奈川県近代文学館懇話会に関する事項(令和4年3月31日現在)

懇話会員数 76人

懇話会員名簿

(会長)

三木 卓

(幹事長)

山田 宗睦

(会員)

青木 幸恵

青野 聡

秋山 理砂

荒俣 宏

安西 篤子

伊井 直行

飯塚 容

江森 國友

太田 治子

荻 悦子

荻野アテナ

尾崎左永子

尾崎真理子

勝又 浩

加藤 種男

禿 慶子

川村 湊

川本 三郎

紀田順一郎

北方 謙三

清原 康正

黒井 千次

黒岩 祐治

小泉浩一郎

紅野 謙介

小玉 晃一

三枝 昂之

西郷 公子

斎藤 栄

佐藤 宗子

佐藤 裕子

島田 雅彦

志村 有弘

新保 祐司

鈴木 健次

高田久美子

鷹羽 狩行

竹口 秀夫

千葉 俊二

司 修

辻原 登

富岡幸一郎

永峰 潤

縄田 一男

南原 幹雄

西木 正明

長谷川 權

蜂飼 耳

馬場あき子

林 文子

春名 徹

日高 昭二

平山 周吉

福島 俊彦

福田 美鈴

復本 一郎

富士川義之

藤沢 周

松沢 成文

松信健太郎

松信 裕

黛 まどか

丸山 孝

水原 紫苑

宮川 健郎

宮坂 覺

八木 幹夫

山崎 洋子

山下 真史

山田 太一

山中 恒

山本 道子

林 淑 美

涌田 佑

決算報告書

1. 収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日

<事業活動収支の部>
<事業活動収入>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産運用収入		210,000	0	210,000	199,060	10,940	
	基本財産利息収入	210,000	0	210,000	199,060	10,940	
特定資産運用収入		1,620,000	100,000	1,720,000	1,774,934	△ 54,934	
	特定資産利息収入(財団)	5,000	0	5,000	598	4,402	
	特定資産利息収入(指定)	15,000	0	15,000	2,542	12,458	
	著作権料収入(財団)	1,600,000	100,000	1,700,000	1,771,794	△ 71,794	
会費収入		2,000,000	500,000	2,500,000	2,553,500	△ 53,500	修正は会費収入の増
	本の会費収入	900,000	330,000	1,230,000	1,283,500	△ 53,500	
	大塚する会費収入	1,100,000	170,000	1,270,000	1,270,000	0	
指定管理料等		410,043,000	0	410,043,000	410,043,000	0	
	近代文学館維持運営費収入	140,851,000	0	140,851,000	140,851,000	0	
	近代文学館事業収入	269,192,000	0	269,192,000	269,192,000	0	
事業収入		18,576,000	△ 1,500,000	17,076,000	17,578,865	△ 502,865	
	利用料収入	8,059,000	△ 500,000	7,559,000	7,654,030	△ 95,050	修正は会議室貸出料収入の減
	事業収入(指定管理)	5,530,000	△ 1,200,000	4,330,000	4,326,562	3,438	修正は講座会費収入の減
	自主事業収入	4,987,000	200,000	5,187,000	5,598,253	△ 411,253	修正はグッズ等販売収入の増
立替金収入		157,000	0	157,000	116,509	40,491	
	立替金収入(指定)	157,000	0	157,000	116,509	40,491	
寄付金収入		0	0	0	5,000	△ 5,000	
	寄付金収入(財団)	0	0	0	0	0	
	寄付金収入(指定)	0	0	0	5,000	△ 5,000	
補助金収入		0	200,000	200,000	208,265	△ 8,265	修正は補助金収入の増
	文化庁補助金収入(指定)	0	200,000	200,000	208,265	△ 8,265	
雑収入		621,000	0	621,000	388,331	232,669	
	受取利息収入	0	0	0	826	△ 826	
	雑収入(財団)	389,000	0	389,000	219,686	149,314	
	雑収入(指定)	252,000	0	252,000	167,819	84,181	
(事業活動収入計)		433,227,000	△ 700,000	432,527,000	432,867,464	△ 340,464	

(単位：円)

大科目	中科目	予算額	補正予算額	流用額	合計	決算額	差異	備考
事業活動支出	概算本指費	8,671,000	800,000	0	9,471,000	9,843,380	△ 372,380	
		2,010,000	0	24,720	2,034,720	2,034,718	2	
		3,311,000	0	287,980	3,598,980	3,673,968	△ 74,988	
		790,000	0	△ 355,000	434,000	432,740	1,260	
		27,000	0	0	27,000	25,848	1,152	
		1,936,000	600,000	118,800	2,654,800	2,954,268	△ 299,758	補正は消耗品費等の増
		597,000	200,000	△ 75,200	721,800	721,758	2	補正は印刷製本費の増
		463,530,000	△ 1,500,000	0	462,030,000	461,992,344	37,656	
		279,578,000	0	420,800	279,998,800	279,998,727	73	
		22,322,000	0	△ 420,800	21,901,200	21,869,914	31,286	
2,233,000	0	453,200	2,746,200	2,741,686	4,504			
98,441,000	△ 300,000	0	98,141,000	98,139,576	1,424	補正は光熱水費等の減		
18,046,000	0	△ 966,700	17,079,300	17,079,250	50			
3,011,000	0	513,500	3,524,500	3,524,489	11			
30,686,000	△ 1,200,000	0	29,486,000	29,485,787	213	補正は資料複製費、イベント開催費等の減		
9,153,000	0	0	9,153,000	9,152,965	95			
472,201,000	△ 700,000	0	471,501,000	471,835,674	△ 334,674			
△ 38,974,000	0	0	△ 38,974,000	△ 38,968,210				

<投資活動収支の部>

<投資活動収入>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
特定資産取得収入		39,474,000	0	39,474,000	39,474,000	0	
	退職給付引当資産取崩収入	39,474,000	0	39,474,000	39,474,000	0	
<投資活動収入計>		39,474,000	0	39,474,000	39,474,000	0	

(単位：円)

<投資活動支出>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産取得支出		0	0	0	306	△ 306	
	県公債取得支出	0	0	0	306	△ 306	県公債評価増を含む
特定資産取得支出		500,000	0	500,000	500,000	0	
	中野・広津基金預金取得支出	500,000	0	500,000	500,000	0	補正は中野・広津基金預金繰入支出の減
<投資活動支出計>		500,000	0	500,000	500,306	△ 306	
<投資活動収支差額>		38,974,000	0	38,974,000	38,973,694		
<当期収支差額>		0	0	0	5,484		
前期繰越収支差合計額		116,190	0	116,190	116,190		
次期繰越収支差合計額		116,190	0	116,190	121,674		

2. 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	199,060	310,028	△ 110,968
特定資産運用益	1,774,934	1,610,017	164,917
受取会費	2,553,500	2,747,000	△ 193,500
事業収益	427,621,865	420,335,099	7,286,766
受取寄付金	5,000	200,000	△ 195,000
受取補助金	208,265	0	208,265
雑収益	504,840	552,090	△ 47,250
経常収益計	432,867,464	425,754,234	7,113,230
(2) 経常費用			
事業費	428,833,306	423,036,785	5,796,521
管理費	2,950,071	2,328,347	621,724
経常費用計	431,783,377	425,365,132	6,418,245
評価損益等調整前当期経常増減額	1,084,087	389,102	694,985
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	△ 358,046	△ 358,046	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	△ 358,046	△ 358,046	0
当期経常増減額	726,041	31,056	694,985
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収益	0	0	0
その他の固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	726,041	31,056	694,985
一般正味財産期首残高	92,469,962	92,438,906	31,056
一般正味財産期末残高	93,196,003	92,469,962	726,041
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産期末残高	78,000,000	78,000,000	0
III 正味財産期末残高	171,196,003	170,469,962	726,041

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計			法人会計	内部取引 控除	合 計
	公①近代文学館維持運営事業		公②資料複写 サービス事業		取①貸会議室事 業	取②販売・企画 編集事業				
	指定管理	財団本部	共通	小 計		小 計				
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	199,060
基本財産運用益	2,542	0	0	2,542	0	0	0	0	0	1,774,934
特定資産運用益	0	0	1,276,750	1,276,750	0	0	0	0	0	1,772,392
受取会費	421,217,862	0	1,553,135	422,770,997	805,750	4,045,118	4,850,868	0	0	1,276,750
事業収益	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0	0	427,621,865
受取寄付金	208,265	0	0	208,265	0	0	0	0	0	5,000
受取補助金	284,328	0	0	284,328	0	0	219,686	826	0	208,265
雑収益	421,717,997	0	1,553,135	424,547,882	805,750	4,264,804	5,070,554	0	0	504,840
(2) 経常費用										
事業費	421,847,735	6,879	4,551,145	426,405,759	775,939	1,651,608	2,427,547	0	0	428,833,306
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,950,071
経常費用計	421,847,735	6,879	4,551,145	426,405,759	775,939	1,651,608	2,427,547	0	0	431,783,377
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 129,738	△ 6,879	△ 2,998,010	△ 1,857,877	29,811	2,613,196	2,643,007	0	0	1,084,087
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046
当期経常増減額	△ 129,738	△ 6,879	△ 2,998,010	△ 1,857,877	29,811	2,613,196	2,643,007	△ 59,089	0	726,041
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
その他の固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	29,811	6,879	2,998,010	1,757,950	△ 29,811	△ 1,728,139	△ 1,757,950	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 99,927	0	0	△ 99,927	0	885,057	885,057	△ 59,089	0	726,041
一般正味財産期首残高	909,347	0	0	909,347	0	4,105,690	4,105,690	87,454,925	0	92,469,962
一般正味財産期末残高	809,420	0	0	809,420	0	4,990,747	4,990,747	87,395,836	0	93,196,003
II 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	0	78,000,000
III 正味財産期末残高	809,420	0	0	809,420	0	4,990,747	4,990,747	165,395,836	0	171,196,003

3. 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	73,322,332	41,274,388	32,047,944
前払金	437,337	275,317	162,020
有価証券	0	0	0
前渡金	0	0	0
立替金	26,922	7,322	19,600
完掛金	458,469	613,901	△ 155,432
商品	2,959,592	2,929,033	30,559
貯蔵品	2,734,921	2,187,183	547,738
流動資産合計	79,939,573	47,287,144	32,652,429
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
投資有価証券	105,000,000	109,999,694	△ 4,999,694
普通預金	5,000,000	0	5,000,000
基本財産合計	110,000,000	109,999,694	306
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	215,847,481	225,328,381	△ 9,480,900
中野・広津基金引当資産	36,404,564	35,904,564	500,000
特定資産合計	252,252,045	261,232,945	△ 8,980,900
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産	18,976,448	19,334,494	△ 358,046
その他の固定資産合計	18,976,448	19,334,494	△ 358,046
固定資産合計	381,228,493	390,567,133	△ 9,338,640
資 産 合 計	461,168,066	437,854,277	23,313,789
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	67,887,230	35,584,573	32,302,657
前受金	1,624,040	1,741,754	△ 117,714
預り金	4,763,312	4,879,607	△ 116,295
流動負債合計	74,274,582	42,205,934	32,068,648
2. 固定負債			
退職給付引当金	215,697,481	225,178,381	△ 9,480,900
固定負債合計	215,697,481	225,178,381	△ 9,480,900
負 債 合 計	289,972,063	267,384,315	22,587,748
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産合計	78,000,000	78,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(78,000,000)	(78,000,000)	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	93,196,003	92,469,962	726,041
一般正味財産合計	93,196,003	92,469,962	726,041
(うち基本財産への充当額)	(32,000,000)	(31,999,694)	306
(うち特定資産への充当額)	(36,404,564)	(35,904,564)	500,000
正味財産合計	171,196,003	170,469,962	726,041
負債及び正味財産合計	461,168,066	437,854,277	23,313,789

貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	70,236,961	1,958,611	1,126,760	0	73,322,332
前払金	258,911	0	178,426	0	437,337
前渡金	0	0	0	0	0
立替金	26,922	0	0	0	26,922
売掛金	630	457,839	0	0	458,469
商品	754,000	2,205,592	0	0	2,959,592
貯蔵品	151,196	2,583,725	0	0	2,734,921
流動資産合計	71,428,620	7,205,767	1,305,186	0	79,939,573
2. 固定資産					
基本財産	0	0	110,000,000	0	110,000,000
特定資産	123,143,978	328,420	128,779,647	0	252,252,045
その他の固定資産	0	0	18,976,448	0	18,976,448
固定資産合計	123,143,978	328,420	257,756,095	0	381,228,493
資 産 合 計	194,572,598	7,534,187	259,061,281	0	461,168,066
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	66,798,667	583,341	505,222	0	67,887,230
前受金	40,800	0	1,583,240	0	1,624,040
預り金	3,779,733	387,139	596,440	0	4,763,312
流動負債合計	70,619,200	970,480	2,684,902	0	74,274,582
2. 固定負債					
退職給付引当金	123,143,978	328,420	92,225,083	0	215,697,481
固定負債合計	123,143,978	328,420	92,225,083	0	215,697,481
負 債 合 計	193,763,178	1,298,900	94,909,985	0	289,972,063
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産合計	0	0	78,000,000	0	78,000,000
(うち基本財産への充当額)			(78,000,000)		(78,000,000)
2. 一般正味財産					
一般正味財産	809,420	4,990,747	87,395,836	0	93,196,003
一般正味財産合計	809,420	4,990,747	87,395,836	0	93,196,003
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(32,000,000)	(0)	(32,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(36,404,564)	(0)	(36,404,564)
正味財産合計	809,420	4,990,747	165,395,836	0	171,196,003
負債及び正味財産合計	194,572,598	6,289,647	260,305,821	0	461,168,066

4. 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物質等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金 預金	現金	手元保管	運転資金として	370,000
	預金	普通預金	運転資金として	
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指)		69,108,750
		横浜銀行 県庁支店		514,820
		三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		131,713
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)		3,197,049
	現金預金合計			73,322,332
前払金	保険料に対する前払額	期間建運送保険等		437,337
立替金				26,922
売掛金				458,469
商品	手元保管	収益事業商品として		2,959,592
貯蔵品	手元保管	貯蔵用資料として		2,734,921
流動資産合計				79,939,573
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	神奈川県債	満期保有目的で保有し、運用益を主に	105,000,000
		普通預金	法人事業の財源として使用している。	
		横浜銀行 県庁支店		5,000,000
	基本財産合計			110,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	従業員の退職金の支払いに備えて管理	
	預金		している。	
		三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		11,000,000
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定)		77,352,806
		横浜銀行 県庁支店		30,000,000
		普通預金		
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)		6,832,888
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(非指定)		44,559,597
		横浜銀行 県庁支店(本)		40,315,531
		三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		5,786,659
	退職給付引当資産			215,847,481
	合計			
中野・広津基金引当	資産	定期預金	受贈した著作権資産による収益を基金	
	預金		として運用し、法人事業等に資するた	
		三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	めの財源に使用している。	15,358,061
		普通預金		
		三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		12,538,500
		横浜銀行 県庁支店(本)		5,888,003
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)		2,620,000
	中野・広津基金			36,404,564
	引当資産合計			
その他の	著作権資産	中野孝次等著作権	寄贈された中野孝次ほかの作品著作権	18,976,448
			を資産管理したもの	
固定資産	その他の固定資産			18,976,448
	合計			
固定資産合計				381,228,493
資産合計				461,168,066
(流動負債)				
未払金	未払金	公益目的事業ほかに対する未払額	維持管理業務委託業務等に対する未払	67,887,230
			い分	
前受金	公益目的事業ほかに対する前受額	次年度事業収入に対する前受収入分		1,624,040
預り金	公益目的事業ほかに対する預り金	委託事業等に関する預かり分		4,763,312
流動負債合計				74,274,582
(固定負債)				
退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金の支払いに備えたもの		215,697,481
固定負債合計				215,697,481
負債合計				289,972,063
正味財産				171,196,003

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成22年事業年度から「公益法人会計基準（平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会）」を適用しています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
有価証券…総平均法による原価法を採用しています。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品・貯蔵品…先入先出法による低価法を採用しています。
- (4) 著作権について
当法人に寄贈された中野孝次氏等著作権については当法人の重要資産の一部として、著作者別による一括評価方法を用いて、その他の固定資産として計上しています。
- (5) 引当金の計上基準
自己都合による期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上しています。
- (6) リース取引の処理方法
ア. 所有権移転外ファイナンス・リース取引
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (7) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

2. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	5,000,000	0	5,000,000
投資有価証券	103,999,694	306	5,000,000	103,000,000
小 計	103,999,694	5,000,306	5,000,000	110,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	225,328,381	29,993,100	39,474,000	215,847,481
中野・広津基金引当資産	35,904,564	500,000	0	36,404,564
小 計	261,232,945	30,493,100	39,474,000	252,252,045
その他の固定資産				
著作権資産	13,334,494	0	358,046	13,976,448
小 計	13,334,494	0	358,046	13,976,448
合 計	390,567,133	35,493,406	44,832,046	381,228,493

3. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	5,000,000	0	5,000,000	0
投資有価証券	105,000,000	78,000,000	27,000,000	0
小 計	110,000,000	78,000,000	32,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	215,847,481	0	0	215,847,481
中野・広津基金引当資産	36,404,564	0	36,404,564	0
小 計	252,252,045	0	36,404,564	215,847,481
その他の固定資産				
著作権資産	13,976,448	0	13,976,448	0
小 計	13,976,448	0	13,976,448	0
合 計	381,228,493	78,000,000	82,381,012	215,847,481

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
神奈川県第218回公債	10,000,000	10,049,960	49,960
神奈川県第227回公債	55,000,000	55,170,665	170,665
神奈川県第239回公債	20,000,000	19,794,100	△ 205,900
神奈川県第243回公債	20,000,000	19,836,040	△ 163,960
合 計	105,000,000	104,850,765	△ 149,235

5. 補助金に関する事項

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
令和2年度文化芸術振興補助金文化施設の感染経路上対策事業	文化庁	-	208,265	208,265	-
合計		0	208,265	208,265	0

以上

附属明細書

事業報告については附属明細書へ記述すべき該当事項がないので省略。また、特定資産の明細、引当金の明細についても財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略。